

# 地域の自立・活性化や国民生活に 欠かすことの出来ない主な取り組み

救急病院へ行く  
生活道路の整備

深刻な渋滞対策

開かずの踏切  
などの解消

交通事故の対策

学童の通学路整備

道路の維持や除雪、  
古い橋の修繕

主要な都市間を結ぶ  
国の基幹となる  
ネットワークの整備

バリアフリーの整備

無電柱化

# 救急病院へ行く生活道路の整備

救急搬送に時間がかかり、都会では守れる生命も救えません。

(奈良県十津川村の例)

## ○救急搬送状況及び搬送時間



## ○救急車のすれ違いに支障



## ○搬送時間は救命救急に直結

- ・心停止 3分
  - ・呼吸停止 10分
  - ・出血多量 30分
- で死亡率50%以上となる

(H18救急年報報告より)

※十津川村資料を元に作成



# 開かずの踏切などの解消

「開かずの踏切」は全国に約600箇所、  
「交通が集中する踏切」は全国に約800箇所  
くるまや人を遮断し、街を分断しています。

○救急車が通れない



開かずの踏切とは遮断時間が40分/時以上となる踏切で  
都内では1日に10時間程度、閉まっています。

※電車の運行本数が多い時間帯を対象